

鴨川市立図書館協議会会議録

1. 日時 平成30年6月8日（金）
 15時～16時30分
2. 場所 鴨川市立図書館 集会室
3. 出席委員 鈴木 淳 (学校教育関係者)
 山口 真妃 (学校教育関係者)
 高橋 和夫 (社会教育関係者)
 野崎 良子 (家庭教育の向上に資する者)
 庄司 利男 (学識経験者)
4. 欠席委員 鈴木 希彦 (学校教育関係者)
5. 出席職員 石川 丈夫 (生涯学習課長)
 蒔苗 茂 (図書館長)
 洲永 美奈子 (図書館主査)
6. 会議概要 別紙のとおり

1. 開会

(洲永主査)

本時の会議は、委員の出席は5名でございます。鴨川市立図書館設置条例第6条2項に基づき、委員の過半数の出席がありましたので、本会議が成立いたしますことをご報告いたします。

それでは、ただいまより、平成30年度第1回鴨川市立図書館協議会を開会いたします。

2. 委嘱状交付

(洲永主査)

では、はじめに委嘱状の交付をさせていただきます。生涯学習課 石川課長よりお願いいたします。

(生涯学習課長より 委嘱状を交付)

3. 教育長あいさつ

(洲永主査)

つづきまして、教育長あいさつですが、月岡教育長が議会のため欠席させていただいております。かわりまして 生涯学習課 石川課長よりご挨拶を申し上げます。

(石川課長)

本日はお忙しい中、図書館協議会にご参加くださりありがとうございます。本日は議会の初日であり、教育長も議会の対応があるため、私石川が代わりにご挨拶させていただきます。

私は今年度4月から生涯学習課長となり不慣れな点がございます。今までは生涯学習文化振興室長として、郷土資料館などの担当をしておりましたのでよろしくお願いいたします。

さて、最近はスマホ社会といえますか、図書館を取り巻く環境が変わり、活字離れも進んでいるといわれています。そんな中公立図書館はどのように運営を進めていったらよいか課題となっております。市民に求められる図書館運営をするため、皆様より忌憚ない、積極的なご意見を頂き、より良い図書館にしていきたいと考えております。

市の財政状況も厳しい中、昨年度は図書館の空調設備の改修工事もさせていただき、また、図書の購入費も確保することが出来ました。今後も図書館を取り巻く環境はますます厳しくなっていくことと思います。しかしながら、委員の皆様にご協力いただきながら、図書館長を筆頭に職員一同サービスに努めていきますので、なにとぞご協力をお願いいたします。

しかし、財政が厳しいとはいわれましてもこのままで良いのかを自身に問い、市民の皆様の利用を調査するため、試行的に開館時間の延長をしております。6月と10月に施行し、その結果を受けて、来年度以降、開館時間の検討を考えていこうと思っておりますので、ご意見をどうぞよろしくお願いいたします。

自己紹介

(洲永主査)

ここで次第にはございませんが、今年度新たに委員委嘱をさせていただきましたので、各委員さんから自己紹介をお願いしたいと思います。名簿順にお願いいたします。

(鈴木淳委員)

鴨川中学校に今年参りました、鈴木淳と申します。何もわかりませんが、皆さんに教えていただきながら頑張っていきたいと思います。よろしくお願いいたします。

(山口委員)

江見小学校の山口真妃と申します。江見小は2年目になりますが、鴨川には長くお世話になっています。ただ図書館のことは勉強不足だったので、良いチャンスを与えて頂いたと思います。よろしくお願いいたします。

(高橋委員)

子ども育成会の鴨川支部の責任者を務めております高橋和夫と申します。図書館と子どもたちがどう係わっていったらよいか、皆さんにご意見を伺いながら青少年育成の面にも役立てたいと考えております。よろしくお願いいたします。

(野崎委員)

中学生と小学生に子どもがおります、野崎良子と申します。上の子が小学生の時子ども司書の体験をし、今年度下の子が子ども司書に参加をしております。子どもを通じて図書館のことを学び、図書館の行事にも参加させて頂いております。昨年度無かった行事もあるようなので、また、楽しみにしています。よろしくお願いいたします。

(庄司委員)

庄司利男と申します。土曜スクールでは大変お世話になっております。8月行事のフェスタや読み聞かせには参加させて頂いておりますが、いつも活発な子どもたちもここで読み聞かせを聞くと静かになるという不思議な現象をいつも体験しています。よろしくお願いいたします。

(洲永主査)

では次に職員の方から順にお願いします。

(石川課長)

改めまして生涯学習課 石川丈夫です。よろしくお願いいたします。

(蒔苗図書館長)

こんにちは。図書館長となりまして2年目となります。蒔苗茂と申します。忌憚のないご意見を頂いて、皆さんと一緒に図書館を充実させてまいりたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(洲永主査)

生涯学習課図書館 主査の洲永美奈子と申します。本日は貴重なお時間を頂いて今後の図書館運営に活かしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

(洲永主査)

尚、本日欠席されております 鈴木希彦委員ですが、長狭高等学校の校長です。本日は市外へ出張とのこと、委員の皆さまによりしくお伝え下さいとのお言葉を承っております。よろしくお願いいたします。

ここで、大変申し訳ありませんが、本日議会对応のため、石川生涯学習課長は退席させていただきます。

4. 会長、副会長の選出について

(洲永主査)

つづきまして、会長、副会長の選出となります。

本会議は委員の互選により決めることが定められております。皆様よりどなたか会長、副会長のご推薦いただけますでしょうか？

(高橋委員)

図書館に一任したいと思います。よろしくお願いします。

(洲永主査)

高橋委員より図書館へ一任とのお言葉がありましたが、皆さんいかがでしょうか？

(「異議なし」の声あり)

(洲永主査)

図書館に一任いただきましたので、館長より指名をさせていただきます。

(蒔苗図書館長)

では、図書館の方から、会長に庄司利男委員、副会長に野崎良子委員にお願いしたいと思います。

(洲永主査)

皆さまいかがでしょうか？ご異議ないようですので、庄司会長、野崎副会長、2年間の任期の間よろしくお願い致します。

5. 会長あいさつ

(洲永主査)

早速ですが、庄司会長ご挨拶をお願いいたします。

本会議は会長が議長となり進行する事が定められておりますので、庄司会長、会長席へお付きになりご挨拶をお願いします。また、議事につきましてもよろしくお願い致します。

(庄司会長)

皆様のご協力を頂きながら議事を進めさせていただきます。

では初めに、本会議の議事録署名人の選出を致します。会長の私から指名させていただきますが、よろしいでしょうか？

(「はい」という声あり)

(庄司会長)

異議なしと認めます。それでは本会議の議事録署名人を山口真妃委員さんをお願いいたします。

6. 議題

(庄司会長)

では次第に基づきまして、会議を進めます。

議題(1) 平成29年度図書館事業報告について、事務局から説明をお願いします。

(洲永主査)

平成29年度図書館事業報告についてご説明させていただきます。

では資料1をご覧ください。まず乳幼児向け事業として「おひざにだっこのおはなし会」

です。文化施設ボランティアの協力により実施しております。平均約45名の参加があり、多い日にはこの部屋に入りきれないほどであり、大変好評です。

ブックスタート事業は福祉課、健康推進課との共催で、保健師や民生委員さんが家庭を訪問した際、趣旨の説明をしてもらい、保護者が来館された際5冊の本の中から1冊選んでいただき、絵本バックと貸出カードの作成をしております。68%の新生児に配布ができていて、浸透していきっている様子がわかります。

次に幼小中学校対象事業としての、「おはなしひろば」についてですが、こちらもボランティアの協力により実施しております。平均13名の参加があり、紙芝居やパネルシアターなどは大変好評です。この両おはなし会ですが、出前も行っておりまして、保育園、幼稚園、小学校などからの要請により実施しております。「なかよしひろばのおはなし会」は今年度より開始しております。図書館から遠い地域に住むお子さん向けに、平均6名ほどの参加ですが、地域の方にはとても感謝されております。こちらも文化施設ボランティアの協力により実施しております。

次に「夏休み子どもフェスタ」ですが、いつも静かな図書館とは一味違い、「人形劇」や「図書館アドベンチャー」「工作遊び」など図書館を開放して楽しむ小学生向けの行事を行っております。昨年度より2日間に分けて実施しており、大変好評です。例年、庄司会長が指導している西条土曜スクールも参加してくださっている事業です。

次に「図書館一日図書館員」です。カウンターの仕事や読み聞かせの練習、本の片付けの仕方や花壇の手入れなど、図書館の仕事を体験することによって、図書館に親しみを持ち、学校と図書館の懸け橋になってもらうことを目的にしています。

次に「ぬいぐるみのおとまり会」です。小学2年生までを対象に、子どもにとって身近で大切なぬいぐるみを通じてお話の楽しさや絵本への親しみを感じて貰う新規の事業です。ぬいぐるみと共にお話会に参加し、その後ぬいぐるみを2日間預かり、図書館で過ごすぬいぐるみの様子をアルバムにしてプレゼントしました。とても子ども達に喜ばれ、思い出になったと親御さんからも大変好評でした。

また、仕事体験や図書館見学なども随時受け入れております。1・2年生の社会科見学のほかに、最近は小学校5年生頃から職場体験があり、仕事の苦労や楽しさなど伝える機会が増えております。カウンター業務のほか、本の分類や片付け方のルールなどを学習し熱心に体験していく児童が増えました。

次に「中学校朝読書用図書の配本事業」です。市内3中学校の各クラスへ図書館からおすすめる図書を配本しています。また、「小学校図書配本事業」は小学校の図書室にお届けしています。小中学校共に、図書の予算が少ないため、図書館から届く本を楽しみにしている児童、生徒が多く、大変好評だという報告を受けています。

次に「お話を楽しむ会」ですが、成人向けの朗読会です。名作や昔話の朗読また、関連した内容の講話など実施しております。こちらも文化施設ボランティアの協力により実施している事業です。

次に講演会・講座などの単発事業です。昨年度空調設備の更新工事のため休館し、その後のオープン記念行事として、赤ちゃん絵本のももんちゃんシリーズで人気の「とよたかずひこさんによる講演会」を実施し、多くの利用者に喜ばれました。そのほか「南房総を描いた作家たち」と題した文学講座や落語講座、また、製本講座でも、大人向けの行事として、大変好評でした。

その他実施事業として、「映画上映会」や「本のリサイクル市」「本の福袋」など実施し、

多くの利用者に喜ばれる事業を展開することができました。

8 ページをご覧ください。

公民館分室の開設です。4 公民館において分室を設置し、地域の方々に利用していただいております。

所蔵図書の入れ替えや新刊図書なども定期的に購入し、登録者も増えています。

また、昨年7月より「公民館予約本受取サービス」を開始し、図書館まで来ることが困難な方のために、事前に図書館へ予約した本を希望する公民館へお届けしています。利用する方も少しずつ増えてきているところです。

続けて平成29年度 鴨川市立図書館の概況についてご説明させていただきます。

資料数につきましては、現在98208冊です。幼児、児童の利用が多いため児童書は蔵書全体数の約30%ほどとなります。

利用状況につきましては、開館日数は昨年度が空調設備の更新工事のため休館があり、例年より60日ほど少なくなっております。しかしながら、一日平均で見ると利用者数が平成28年度は194人、平成29年度は206人で12人の増、貸出人数は平成28年度は109人、平成29年度は112人と3人増、貸出冊数については平成28年度が399冊、平成29年度が443冊であり44冊の増となっており、図書館の利用を楽しみにしてくれている方が多いのだと感じています。

また、登録者につきましては、新規に登録された方が29年度は966名おります。5年間利用しなかった方を削除しておりますが、年間500名以上の利用者増があることから、図書館の利用が多くなっていることがわかります。以上図書館の概況の説明となります。

(庄司会長)

職員が少ないところ多くの行事を行っていて大変ですね。よくやってくれていると感じます。みなさんの方から質問等ありませんか？

(高橋委員)

一日平均の人数を見ても200人前後の人が利用しているなど、思っていなかったのが凄いいことだなと思ったところですが、月によって多かったり少なかったりするのでしょうか？利用の少ない時期に行事を行ったりすることで、その月の利用増につながるのかなどを聞きたいのです。それにしても、現在開館時間の延長も行っているようですが、職員が少ない中、サービス向上に努めていることに感心します。

(蒔苗館長)

少し詳しく申し上げますと、12か月ある中で行事やイベントの多い8月が一番利用者が多いです。2番目が7月です。後は土日の利用が多いのですが、なぜか木曜日の利用が少ないです。現在は火曜の延長を行っていますが、浸透しているのか疑問です。この延長があるから利用が増えているのかはわからないところです。

(高橋委員)

このように多くの行事を行っていて大変かと思いますが、参加者が少なかったりしたものはすぐにやめてしまう事などは考えるのですか？

(洲永主査)

すぐにやめると言うことにはないです。市民への周知が足りなかったという考えもありますので。

(高橋委員)

そうですね。すぐにやめてしまうことにはないですね。わかりました。

(庄司会長)

ほかに質問でなくても、感想でも良いので発言をお願いします。

(庄司会長)

質問がなければ、議題1 平成29年度図書館事業報告について採決をとります。承認される方は挙手願います。

(全員の挙手あり)

挙手を認めます。よって議題1につきましては承認されました。ありがとうございます。

(庄司会長)

では続きまして議題2 平成30年度図書館事業計画について事務局より説明をお願いします。

(蒔苗図書館長)

はい。では図書館事業計画のご説明をさせていただきます。図書館運営には予算と人とプランが必要ですが、市の財政が厳しい中、昨年度並みの予算をいただき、この計画のとおり実施することができます。私自身も図書館にくるまでは、図書の貸し借りをすれば良いのかと考えておりましたが、多様な取り組みをしていることを一年通して知り、市民の情報センターとしての役割を担っていかなければならない使命をもっていると感じています。11ページをご覧ください。30年度の新規事業ですが、まず「開館時間延長の試行」は、6月と10月の2か月実施します。また、「子ども司書講座」は昨年度は1日図書館員でしたが、以前から実施していたものを復活という形で行います。「英語のおはなし会」は学校の英語活動が全国的に行われはじめましたが、鴨川市は先駆けて幼稚園から実施しているため、関連して計画しました。4つめは俳句や短歌など古き良き日本を感じてもらうための講座を、年2回実施する予定です。5つ目は絵本作家やそのほか絵本の編集などに関わった方をお招きし、子どもから大人まで楽しめる講座を開きます。最後に図書館のシステム更新ですが、5年ごとに実施をしており、今年度が更新する年となっているため、3日間ほど休館いたします。ですから本年の開館日数は293日です。ここからは要点を掻い摘まんでご説明させていただきます。

「また来なくなる図書館づくりを目指して」、まずは図書資料の充実です。

図書館運営をする上で、予算を確保し整備していくことが必要不可欠です。本は一度買えば済むということではなく、古くなれば借りなくなる。また、図書館から遠方の方にも利用していただけるよう分室を4つ設けていますが、その充実も併せてしています。また、不明本というものもあり年間200冊ほどの本が無くなっています。掲示などで警告はしているのですが、このような状況の中、図書の充実に努めています。

開館時間延長の説明をさせていただきますが、現在火曜日の延長を行っています。曜日にかかわるようでは周知徹底が難しく、きちんとしたデータがとれないので、6月と10月の2か月間毎日延長し、調査していきたいと考えています。利用者には大変好評で「仕事帰

りに使えて便利」「学校帰りに図書館で勉強できると集中できて嬉しい」などの声をいただいておりますので、開館時間の再検討をして、今年度中に結論をだして、31年度に実施していきたいと思っています。

戻りまして花壇の整備については、館内に入る前から気持ちよく図書館へ来ていただけるよう心がけています。予算もないため、種から育て、できるだけ季節に合わせて行っています。草取りも館内整理日などに全職員で行っており、これからも続けていきたいと思っています。

次に大きな二つ目「図書館利用の拡大につながるボランティア活動、行事、新規事業を目指して」ですが、当館には読み聞かせや環境整備等5つのグループに分かれたボランティアがおります。このボランティアの協力によって図書館行事が充実できているため、とても感謝しています。13ページの30年度の図書館主体行事ですが、昨年度から「映画上映会」を年2回を行っています。8月は子ども向け、12月は成人向けとして行っていますが、来場者は映画好きな高齢の方ばかりになってしまったため、周知について工夫していると考えています。「ぬいぐるみのおとまり会」についても、昨年度初めて実施しました。子ども達が持ってきたぬいぐるみを図書館で一泊させ、図書館で過ごすぬいぐるみの様子を写真にとり、アルバムを子ども達にプレゼントしました。参加した方からは大変好評で、アルバムの出来も、イベントの内容もとても良かったと担当の吉田にとっても感謝しています。「英語のおはなし会」については、最初から最後まで英語でお願いしたいと思っています。意味はわからずともネイティブイングリッシュを感じて貰うことを目的にしています。講師の方は元ALTのワグナーさんです。図書館としては体感的に英語に親しんで貰おうと考えております。

次に大きな3つ目「遠隔地の人にも図書館の楽しさを届けることをめざして」では、図書館分室については先ほどお話しさせていただきました。それから「インターネットの予約サービス」ですが、ネットから予約が出来て便利なので利用は結構あります。ただ困るのは、朝せっかくネットで予約したのに、来館した方に先に借りられてしまうと困るので、職員が取り置きすることに気を遣うことがあります。

4つめ「小中高生の読書内容の質の向上をめざして」ですが、学校教育との連携は図書館としても重要視しています。以前より中学校へは朝読書用の図書を配本しているところですが、段階的に小学校への配本も開始し、来年度で全小学校へ配本出来ることとなります。どの学校でも大変良いと報告を受けています。実はこれは牟田口さんという方からの寄付により実施しています。

15ページです。こちらの連携とは学校だけでなく、様々な機関との連携も大切にしており、庄司会長さんもリーダーとしておられる西条土曜スクールでは、毎年子どもフェスタに参加していただいています。昨年度は天津や小湊の土曜スクールも参加していただき、図書館と他機関が共に良かったと思える行事を実施していきたいと考えます。

次の「安全安心で気持ちよく利用できる図書館環境を目指して」ですが、昨年度空調設備の更新工事を実施し、快適な図書館環境が確保出来たと思います。また、6月末に「AED講習」を実施し、本年度中に「不審者対応訓練」の講習も予定したいと考えております。勤務がローテーションのため、誰もが対応出来るよう、職員の意識と分担の確認をしています。以上が本年度の計画として実施していくものです。みなさんの忌憚ないご意見をお願いいたします。

(庄司会長)

ただいま平成30年度事業計画について館長より説明がありました。ご意見がありましたらお願いいたします。

(山口委員)

ご説明を聞き沢山の行事を行っている事に驚きました。職員が7名で実施しているとのことで、学校へも来ていただくなど大変なことだと思います。配本についても図書室の一角において利用していますが、学校の図書と混ざってしまいご迷惑をおかけしましたが、それだけ子ども達が利用しているのだと思います。インターネットでの予約なども知らず失礼しました。また、1つのタイトルを何十冊も必要な時、県内の図書館から借りることが出来て本当に有り難いサービスで助かっています。手間のかかる作業だと思いますが、これからもよろしくお願いいたします。

(洲永主査)

提供できるサービスと考えます。また、ぜひご利用ください。

(野崎委員)

最近君津の図書館に行く機会があり、感じたことですが、市外の方でも利用できるのは良いと思うのですが、借りた本をその図書館に行かないと返せないのも、もし君津で借りた本を鴨川で返せたらもっと便利なのではないかと思うのですが、いかがでしょうか？

(洲永主査)

他市町から借りた本を各図書館まで配送するサービスを、県立図書館の予算で実施しています。また、他の自治体で購入した本をどこに返しても良いということをシステムに組み込むのは、自治体同士の協議やシステムの構築が必要かと思います。現段階では難しいと思います。

(蒔苗図書館長)

やはり各自治体で購入した図書を、借りた本人に変わって図書館が返却した場合、責任の所在をどこにおいたら良いかという問題があり、難しいことかと思います。あくまでも借りた本人の責任において返すというのが原則であるため、自治体の予算で購入したものを市内の施設で貸したり、返したりという作業は連携の範囲になるかと思いますが、市外もとなると厳しいかと思います。担当者の会議がありますので、そこで一度意見として出してみたいと思います。

(野崎委員)

他の図書館から借りる事ができると聞いたので、返すのも可能ではないか、と思い質問してしまいました。

(蒔苗図書館長)

相互貸借というサービスで、他の図書館から取り寄せて貸出は出来るので、そちらの利用はどんどんしていただければと思います。

(庄司会長)

自治体の予算で購入しているもので、どの市とどの市がどう提携しているかなど、様々な事が絡んでくる可能性がありますね。

(蒔苗図書館長)

図書館長のレベルで出来るサービスでは無いと思いますので、今後の県での打合せで確認してみたいと思います。

(庄司会長)

各自治体の利害関係が発生してくると思いますね。でも、他の市町から借りられるって凄いですね。その市の住民でもなく、税金を払ってもいないのに貸してくれるなんて凄いサービスですね。

（洲永主査）

相互貸借として、県内の図書館はネットワークを組んでいて、どの図書館でも対応しています。それは千葉県だけでなく、どの県でもサービスとして基本実施しています。紛失等あった場合の対処は様々ありますが、基本図書館間の信頼関係で実施しているサービスです。

（庄司会長）

そのほか質問などありませんでしょうか？

（山口委員）

古典文学に親しむ講座として「俳句・短歌講座」についてですが、対象は一般向けでしょうか？

（蒔苗図書館長）

今年度は俳句講座を実施予定です。小学４・５年生から俳句や短歌はやりますが、今回の行事として対象は一般としています。

（山口委員）

授業で教えるのですが、なかなか難しく、子ども向けに出張講座や、図書の紹介などしていただけたらと考えたのですがいかがでしょうか？

（蒔苗図書館長）

図書館でも講師を探すのに苦労しました。鴨川で活動している俳句協会に講師をお願いすると、高齢のため辞退されてしまい、困っているところに長狭高校の教諭で俳句の賞を受賞した方がいらっしゃると、鈴木校長から伺いお願いしました。

（山口委員）

江見に在住している康珍化さんは短歌をやっていたとネットでみました。

（蒔苗図書館長）

良い情報をありがとうございます。やはり講座をするにはまず講師を見つけるのが大変です。予算もない中で講師を探すことにいつも大変な思いをしています。一度お願いした講師は長く続けたいと考えています。今年度大学の教授にお願いして文学講座を予定しているのですが、単年での依頼しか出来ず、継続出来ないことが難点です。今こうして東洋、早稲田、城西国際等の教授に無料で講師をお願いできるのは、長く鴨川市が大学と提携してきたおかげだと強く感じています。

（庄司会長）

少ない職員で事業の拡大、サービスの拡充、本当に頑張っているなど毎年感心しているところです。他に質問等ありませんでしょうか。

（蒔苗図書館長）

少ない職員、少ない予算でサービスの拡大は大変です。更に、先ほど高橋委員より発言がありましたが、集客のなかった事業についても、なかなか止めるという事は難しいです。

（庄司会長）

要求は拡大していただけたと思います。縮小は難しいですが、全てを継続していくのは難しいと思います。３年を目処に考えると良いと思います。

（庄司会長）

他に何かありませんか？

ないようでしたら、議題２平成３０年度図書館事業計画についてご承認いただける方は挙手をお願いいたします。

(全員の挙手あり)

(庄司会長)

全員の挙手がありましたので、議題２について承認されました。以上で本日の議題は終了となります。ありがとうございました。これ以降は事務局へお返しいたします。

7. その他

(洲永主査)

庄司会長ありがとうございました。それでは事務局で引き継がさせていただきます。その他となりますが、ご意見や連絡事項等ありましたらお願いいたします。

(庄司会長)

確認ですが、「図書館子どもフェスタ」は８月４・５日で実施ですね。参加として予定させていただきます。

(洲永主査)

実施します。ぜひいらして下さい。よろしくお願いいたします。

(洲永主査)

では図書館から連絡します。第２回図書館協議会を１１月に予定していますが、日程調整のためご連絡させていただきますので、よろしくお願いいたします。

(蒔苗図書館長)

その第２回の図書館協議会について補足させてください。昨年度まで１回の開催だったのですが、今年度２回の予算を取り開催させていただきます。その会議では、６月と１０月に開館時間延長の試行を実施した結果を踏まえ、図書館として方向性を提示し、委員の皆さんにご意見をいただく機会としたいと考えています。光熱水費や臨時職員増等の要望をしていかなければなりませんので、ご意見等よろしくお願いいたします。

(高橋委員)

もし、今後も図書館として急に相談したいことなどがあれば、招集して意見を求めても良いのではないかと考えています。そのための協議会であり、協議会委員と心得ているので遠慮なく言ってください。

(蒔苗図書館長)

図書館協議会は館長の諮問に答える機関として唯一です。高橋委員のおっしゃっていただいたことはとても有り難いことですので、もしその様な事態がありましたら、臨時的に開催することもあるかもしれません。そのときは庄司会長に相談したいと思いますので、その折はどうぞご協力いただければと思います。

(洲永主査)

その他ご質問はありますでしょうか？

それでは、長時間に渡り貴重なご意見をありがとうございました。本日いただいたご意見を、今後の取り組みの参考にさせていただきたいと思います。

以上を持ちまして、平成30年度第1回鴨川市立図書館協議会を閉会いたします。ありがとうございました。

鴨川市附属機関等の会議公開に関する実施要領第7条第3項の規定により、会議録の確認をします。

平成 31年 7月 10日

会議録署名人

鴨川市立図書館協議会委員

山口 真妃
